

バグダッド 日誌 (12月4日)

- **日本コンテナ訪問**
- ・イラクの選挙まで後10日余りとなった。外国からイラク国内への訪問者はもとより、バグダッドからイラク国内各地へのヘリの運用も制限されている。こうした中、12月6日にコアリション事務所長(伊空軍准将)のサマーフ宿営地への初度視察が計画されていた。
 - ・ヘリ運用の制限等から、視察前日の今日になっても訪問用のヘリが確保できない。前回同様、**色々**が調整をされたが、結局今日の昼前に視察延期を事務所長が決心された。ヘリが確保できたら連絡すると大佐に言われ待機するとともにサマーフにも、調整状況を連絡していた。
 - ・延期の決心の後、大佐の執務室に呼ばれた。すると、事務所長と大佐が並んで私に頭を下げて始めた。「ドタキャン」で申し訳ないと謝る二人、准将と大佐に謝られてとまどう私。「どうか気にしないでください。」と言うものの、英語で「気持ち」がうまく伝わっているのか不安になる。「次は〇〇日でしょうか？」という大佐に「サマーフと調整します。」と答えた。大佐は「彼の隊長に直接お詫びして、次の訪問については私が再度依頼します。」と事務所長に提案した。事務所長は「是非そうしてくれ。」と同意され、大佐が我が日本コンテナに来てサマーフの隊長に電話することとなった。
 - ・今回の訪問調整でも、隊長はじめサマーフの皆様には大変迷惑をかけましたが、大佐から直接隊長に電話をしていただき、私としても少し「ホッ」としたのも本音でした。
- **7回目拝聴**
- ・他国の基地訪問の調整がどうなっているのかは聞いたことがないが、今回の「ドタキャン」も彼らの責任ではなく、イラク選挙支援のためのヘリ運用を優先した結果であり、最後まで努力したが結局優先順位が劣ると言うのが理由である。にもかかわらず、ここまで「誠意」をもって対応していただいた事務所長と大佐には私の方が頭が下がる思いである。「人に迷惑をかけない。」という、日本人的な感覚をもったイタリア人と米国人もいることを思い知らされた。
 - ・電話の後、**と「せんべい」**をかじりながら少し話をした。突然大佐が歌を歌い出した。(何かな?)と思っていると、「この歌の曲名はなんだったか?」と聞く。かの有名な「すきやきソング」(上を向いて歩こう)だった。日本のテレビを見ながら、しばらく日本の歌の話で盛り上がった。
 - ・最後に大佐の運転する車で事務所に戻り、事務所長に結果を報告した。隊長からの伝言として「〇〇日に予定している次の計画が再延期になっても対応します。」と伝えた。事務所長も「ホッ」とした様子で「ありがとう。隊長によるしく伝えてくれ。」と言われた。私もとても「ホッ」とした。
 - ・二人で事務所長の執務室を出た後、(今日はないかな?)と思いつつもチョット期待しながらお礼と挨拶をした。大佐は私の期待通り、いつものポーズで「この時計はな……」と始まった。ありがたく7回目を拝聴しました。

バスラLO日々業務報告(12月4日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 色々 (警戒態勢) : 色々
2 特記事項	色々
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : 色々 (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9調整統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	